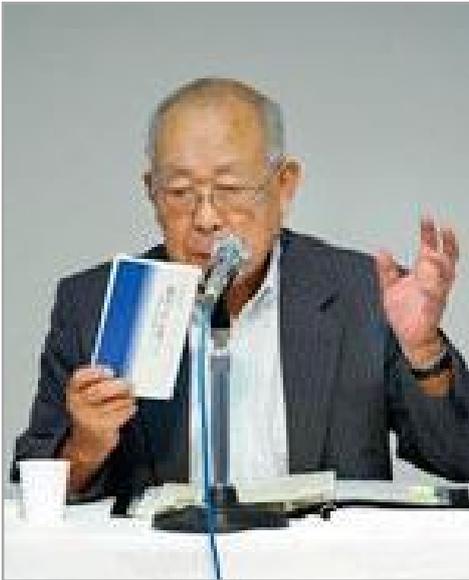


## 運営費にと著作物を寄贈



新刊本を手に深澤さんの発したメッセージを解説する及川和男さんの講演。新刊本「命見つめ 心起こし」は1冊1000円で深澤晟雄資料館で求められます。

本会にゆかりのある「村長ありき」の著者・及川和男さんと沢内新町出身の講師・山中紅香さんのご両人から、売上金は深澤晟雄資料館の運営費にとそれぞれの最新著作物を「寄贈いただきました。」

### 「命見つめ 心起こし」 新刊100冊贈る

及川和男さんからは「命見つめ 心起こし」『生命村長』深澤晟雄スタディ』の新刊本100冊をいただきました。及川さんも「自分たちで出版元のれんが書房新社は「感動作『村長ありき』を刊行してから四半世紀、命の村沢内の生命行政と、深澤晟雄村長の理念と方法をめぐる著者のスタディは

「命見つめ 心起こし」の『憲法解説 ノート』も収録！」と紹介しています。及川さんも「自分たちで命を守った沢内村は、今も確固とした原点であり、深澤さんの発したメッセージは強烈な光となっていてわれわれに差し込んでくる」と著者の思いを語っています。

### 講演で「いのちの山河」CD 30枚を寄贈



「いのちの山河」は35分。子どもでもわかりやすい表現と名調子で聴衆に深い感銘を与える山中紅香さん。

及川和男さんの「村長ありき」を山中紅香さんが講演に脚色・口演する「いのちの山河」がCDになり、本会に30枚が贈られました。大澤豊監督の映画「いのちの山河」と同名ですが、山中さんの作品に感銘した大澤さんが同名使用を許可してくれたといわれます。戸商店で扱っています。

講演は題材をわかりやすく解説し観衆の理解を深める話芸といわれ、北上市の東陵中学校の芸術鑑賞会で上演するなど、山中さんは学校の要請にも応えています。CDは「恩讐のあなたに」の講演も入って1500円です。深澤晟雄資料館と六

### 金一封に感謝

西和賀町沢内太田 山村隆司様  
福島県須賀川市 円谷雄治・晶子様  
紫波郡矢巾町 佐藤寿一・範子様

# 資料館の感想ノートから



夏休みに盛岡から訪ねてくるお孫さん。4年生の米澤れいくんと1年生のめいちゃん兄妹。

## あこがれの地へ

一度は来たかった沢内村です。老人医療や福祉に携わった行政マンとしてあこがれの地でした。住民の心を基に行政をつくり上げる手法は素晴らしい。今後の心の支えになります。(福島県会津若松市・岩澤様)

## 憲法をベースに

憲法学習の授業づくりのフィールド・ワークに訪問しました。今回一番大きな

孫の夏休みの勉強に選びました。お兄ちゃんには4年生なので、あと2年間学ばせたいと思います。(西和賀町沢内泉沢・平澤美喜江様)

収穫は、深澤さんが新憲法

施行を前に日本国憲法をよく読み込み、村民の勉強会で解説していただくことです。その後の沢内村の闘いのベースに憲法理解があったこと。これはとても大きな意味があったと思います。(兵庫県西宮市・古田様)

## 一生の心の宝物

いつかは訪れたいと思っていました。今日は家族を巻き込んで沢内に来ることができ感無量です。自分を納得することができ、一生の心の宝物となりました。(福島県郡山市・吉田様)

## 深澤と憲法精神

今憲法の精神が危なくなっているとき、深澤村長の言葉を深くかみしめる必要があると感じた次第です。(盛岡市・工藤様)

## 尊い使命に感動

初めて訪れ、深澤村長さんの命を守るといふ尊い使命を全うされたことに感動致しました。厳しい雪国で

素晴らしい村長さんに心から拍手を送りたい。(大分県大分市・古屋様)

## 日本中を沢内に

以前から関心があった沢内村にやつと来れました。日本のモデルになるべきこの村の成果。深澤村長には日本全体を沢内村にして欲しかった。(兵庫県西宮市・坂様)

## 生きる活力学ぶ

深澤村長は人生の目標を生まれた村に見つけ、信念を持って実践された方ですね。こういう目標を持った人生は生きる活力を与えてくれる気がします。今の政治に欠けているものを教えてくれる方ですね。今日は本当にお訪ねして良かったです。(大阪府岸和田市・青木様)

## また来ました!

また来ました! あらためて人間一人ひとりを大切に、ごまかさないう生き方が大切だと思いました。(千葉県四街道市・中村様)

## 当時を偲び感動

乳児死亡率ゼロは今では当たり前ですが、当時係った方々の努力は言葉では語り尽くせないと思います。展示された品や写真に感動を新たにしました。(矢巾町・大坊様)

## 館内の姿に共鳴

飾らない応接、展示に深く共鳴します。本当にすばらしい見学となりました。益々のご発展を念じております。(千葉県生南房総市・新屋敷様)

## 目標は町の力に

今の自分に何ができるのか。深澤村長の意志の強さ、行動力尊敬しています。少しでもこの町の力になれるよう地域福祉や各職種との連携のあり方等しっかりと学んでいきたいと思えます。ありがとうございます。(秋田看護福祉大4年・西和賀町槻沢・高橋明穂様)

感想ノートは資料館の「村長の机」の上にあります。